

すべての対象者への子宮頸がん予防ワクチンの接種が再開されました

供給不足により、初回接種者への接種を差し控えておりましたが、厚生労働省からの通知により、7月20日より中学生の初回接種が再開されました。

なお、高校2年生は6月10日から、高校1年生は、7月10日から接種が再開されております。接種を希望する場合は、事前に医療機関にお問い合わせの上接種してください。

なお、子宮頸がん予防ワクチンは6カ月の間に3回の接種が必要です。接種費用の助成は、平成24年3月31日までの接種分となりますので、この間に3回の接種を終了するためには、必ず9月末日までに初回接種を終えてください。

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用助成について

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を全額助成しております。現在これらのワクチンは「任意接種」のワクチンであり、法律上の接種義務はありません。効果と副反応をご理解いただき、医師と相談した上で、接種を希望される場合は、接種を受けてください。

助成期間

平成23年1月1日から平成24年3月31日まで

※期日をすぎて接種された場合は、個人負担となります。

助成対象者

ワクチンの種類	対象者
子宮頸がん予防ワクチン	中学1年生～高校1年生に相当する年齢の女子 平成23年度高校2年生に相当する女子のうち、平成23年9月30日までに1回目を接種した方
ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン	生後2ヶ月～5歳未満の乳幼児

※助成制度開始日(平成23年1月1日)より前に、ワクチン接種を受けた場合の接種費用助成はありません。

※また医療機関でいったんお支払いされた接種費用を後日返還する制度はありません。

詳しくは、役場保健福祉課(☎77-3614)まで、お問い合わせください。

日和佐病院よりお知らせ

消化管内視鏡検査について説明会を開催します

日和佐病院では、診療のレベルアップ・医療サービスの向上の一環として、平成21年5月から国立病院機構徳島病院の消化器内視鏡専門医2名の協力のもとに、消化管の内視鏡検査を始めており、これまでに約400名の方に検査を行いました。

町民の皆様に消化器の病気に対する理解を深めていただくために、内視鏡検査の結果や検査の必要性等について説明会を開催します。

- 演題** 日和佐病院における消化管内視鏡検査について
- 日時** 平成23年8月19日(金) 午後6時00分より約1時間
- 場所** 日和佐病院 玄関ロビー
- 講師** 国立病院機構徳島病院 柏木節子医師・木村成昭医師
写真やスライドを使ってわかりやすく説明します。

どなたでも参加できます。
参加料は無料です。

【お問合せ先】 日和佐病院 ☎77-1212